

墓碑等の工事を行うみなさまへ

1 墓碑等の工事及び納骨を行うには、壬生町墓園条例施工規則(以下「規則」という。)に定められた手続が必要です。

①使用区画内に、墓碑等を建てる場合は規則に次のような定めがあります。

(墓園施設等工事の届出)

第15条 使用者は、墓園に碑石等及びこれに附隨する工作物を新設、改修又は模様替等をしようとするときは、墓園施設等工事着手届(様式第11号)を町長に届け出なければならない。

2 使用者は、前項の工事が完成したときは、墓園施設等完成届(様式第12号)を町長に届け出なければならない。

②墓碑等の設置については規則に次の定めがあります。

(埋葬場所の施設等の制限)

第8条 条例第8条第1項に規定する墓園の使用に関する制限等は、次のとおりとし、これを超えてはならない。以下省略。

※盛土0.5m、囲障1.0m、碑石2.5m、その他の制限がありますので、必ず、制限を確認の上、施工してください。

③工事完成後、納骨する場合は規則に次の定めがあります。

(納骨等の届出)

第9条 使用者は、焼骨の埋蔵又は改葬をしようとするときは、許可証に焼骨の埋蔵にあっては火葬許可証を、また改葬にあっては墓地所在地の市町村長の改葬許可証を添えて、町長にその旨を届け出なければならない。

2 墓碑等工事諸届フロー図

- ・着手届は、各制限に注意して作成し、着手日前に提出してください。
- ・設計書中の寸法はmmで記載してください。

↓
墓園施設等工事着手届

- ・着手届時に告げられたNoを記載した工事標を掲げ、設計書に従い工事を行ってください。
- ・工事に変更が生じた場合は、速やかに変更箇所の届出をしてください。
- ・墓園内の通路は、車両進入禁止です。小型の運搬車等を使用は認めますが、コンバネ等を敷き、通路を保護し、通行、作業をしてください。
- ・墓園内の水道で、工事用の作業道具を洗わないでください。
- ・工事は、来園者が多い、お盆、お彼岸、年末年始は、避けてください。

↓
工 事 期 間

- ・工事が完成したときは、速やかに届出をしてください。その際、工事の内容のわかる写真(全景)を1枚添付してください。
- ・後日、工事完了の確認の結果、問題が発生した場合は使用者及び施工業者宛連絡いたします。
- ・通路の路盤を壊した場合、施工業者の責任において、補修していただきます。

↓
墓園施設等工事完成届

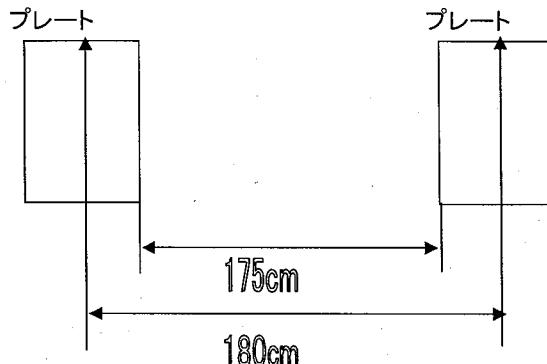
- ・届出書に必要事項を記入して、火葬許可証(改葬許可証)、死亡記載があり、使用者との関係のわかる戸籍を添えて納骨日前に届け出してください。

埋 蔵 等 届 出 書

◎墓園工事について注意事項

壬生町聖地公園の工事を請け負う業者の方は、次の事項に留意して施工してください。

- (1) 使用区画の間口はお互いに、型枠分2.5cmずつ譲ってもらい、プレートの内々(175cm)の寸法で図面作成すること。



- (2) 区画・通路部分には、盲暗渠が入っているので、後々苦情の出ないように、施工の際、水はけの工夫を施すこと。

- (3) 請け負った区画を間違わないこと。

(4) 墓園内は車両乗り入れ禁止。小車運搬の使用は認める。

但し、通路の路盤を破損しないように、コンパネ等を必ず敷いて通行し、作業すること。

キャタピラ車両は特に注意し、路盤を破損した場合は、補修すること。

- (5) 墓園内の水道からの水汲みは自由だが、作業道具類は絶対に洗わないこと。

作業道具類を洗っている事業者があった場合、水道の使用を禁止する。

- (6) 掘り出した土の積み置きは、通路側を利用し、両隣の区画は絶対に利用しないこと。また、土を積み置きする際は、シートを敷き、まわりを汚さないようにすること。

- (7) 作業終了後は、周囲の地ならしをしてきれいにすること。通路は、ほうき等できれいにならすこと。

作業中もジュースの缶、タバコの吸殻等を投げ捨てておかないこと。

- (8) 工事着手前に、「墓園施設工事着手届」を提出すること。

添付書類 ○図面(姿図・正面図・平面図・側面図) *ミリメートル表示にすること。

○仕様書

*盛土0.5m、囲障1.0m、碑石2.5m、その他の制限があります。

○墓園使用許可証の写し

- (9) 工事が完成したならば、「墓園施設等工事完成届」を提出すること。その際、完成写真(全景)を裏面に両面テープで接着のこと。

* 納骨(埋蔵又は改葬)を控えている場合には、工事完成検査の日程に余裕を持つようすること。

- (10) 墓園内工事標を作成し、工事期間中は作業区画に建てておくこと。

- (11) 家紋等が門、囲障等から突起する場合、縁石内側より出ないこと。

